理由（別冊報告書參照）

婦人勞働者保護ニ關スル件（一括上程）

呼吸器病ヲ職業病ト認メヨ

說明者　井家上專

三號案

會社ニ交渉シ消耗品ヲ會社ニ負擔サシムルコト

實行方法

[illegible]

故ニ私達ノ生活費ヲ壓縮シタト言ヘル ニ消耗品ノ給與ヲ要求スル

收三圓位ヨリナラナイ、ソウスルト一ケ年ノ勞働ハ從勞デアル

多ル旅費ヲ會社ヲ通サネバナラヌ [illegible] 收入ハ [illegible]

品ヲ賃金ヨリ支拂スト云フ事ハ何等 [illegible] 人社ノ需要シ

其大ナル利益ヲ株主ニ提供シ女工ニハ少ナイトノ事ヲ作業士ノ [illegible]

[illegible]

紡績ハ他ノ產業ト餘程異ナツテ居ルシ寄宿ハ恰モ牢獄ニ等シト

實行方法　此毒害ヲ防禦スル方針ヲ資本家ヲシテ取ラシメルコト

次ノ行フベキノ場合ニ要求條項トナスコト、本部、組合會議及社

大衆ノ機關ヲ通シテ保護ヲ圖ル取ルコトニ一任　可決

五號案

反動的諸組織ノ粉碎ニ關スル件　鎌田徹學

勞働組合ノ總結ノ目的ハ勞働者ヲ擁護シ而シテ解放ノ目的達

理ニ由ルノデアルガ雇傭關係ニ於テ勞働者ハ下位ニ置カレテ居

滿洲事變以來ボ組織イトシテ起ツテ來タ反動的團体ガ擡頭シ

テ來タガ紡績工場ニ於テハ國防婦人會ヲ組織シ資本家ハ之ヲ利

用シ組合ヲ攪亂セントスル處アルヲ以テ如斯野心ヲ持ツ資本家

及反動團体ノ組織ヲ斷乎トシテ粉碎セネバナラヌ協約ノ實現ヲ期

四號案　府ニ對シ要求スル

六號案　國島泰次郎

發狂者ガ多クアル其ノ原因ハ二硫化炭素ノ爲メデアル設備ノ完

財團法人協調會大阪支所
財團法人協調會大阪支所